Governor's Monthly Communication

2018-19年度 国際ロータリー第2790地区

To Club Presidents and Secretaries in District 2790 (CHIBA)

CHIBA

月信

4

April 2019

オランダ風車とチューリップ

橋岡久太郎ガバナーの地元、佐倉市の「ふるさと広場」春の楽しみは百種類・七十二万本のチューリップが彩り豊かに咲き誇る、まるでオランダのような風景です。

BE THE INSPIRATION

母子の健康月間

Rotary

地区行動指針「伝統と未来」～誇りと連帯感～

国際ロータリー第 2790 地区
2018-19 年度 ガバナー **橋岡 久太郎**（佐倉中央RC）

ガバナー公式訪問　千葉 RC　2018 年 10 月 15 日

－　「母子の健康月間」によせて　－

日差しが柔らかく、桜前線が日本を縦断しております。新生活がスタートする４月となりました。新しい制服やスーツに身を包む若者の少しの緊張と多くの希望に満ちた顔つきを見ると、こちらまでエネルギーを貰う気持ちになります。

諸岡靖彦ガバナーエレクトの年度も、２月 16 日の PETS(会長エレクト・トレーニングセミナー) 第一回目から始まり、地区チーム研修セミナー、PETS 第二回目、そして４月 20 日に行われる地区研修協議会を経て着々と次年度をスタートさせる準備を整えていらっしゃいます。

各クラブの会長エレクトの皆様も自クラブの次年度の運営に向け準備を整えている最中だと思います。次年度も素晴らしい年度となりますよう祈念申し上げます。
一方で今年度もあと３カ月あります。ここまで地区運営を行えたのはひとえに地区内ロータリアンの皆様お一人お一人のお力添えあってのことと、心より感謝、御礼申し上げます。

加えて５月 20 日 (月) の地区大会記念ゴルフ大会 (於 : 久能カントリー倶楽部)、6 月 14 日 (金) のフェアウェルパーティー (於 : ホテル　ザ・マンハッタン) についても引き続き皆様方のご協力とご参加を宜しくお願い申し上げます。

今月は「母子の健康月間」です。日本では実感しにくいところではありますが、毎年、５歳未満で命を落とす子どもは、世界で推定 590 万人もいます。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりです。しかし、これらの問題を解決するためには、貧困をなくし、衛生面を向上させ、男女平等に教育の場を設けるなど、多方面にわたる取り組みが必要です。ロータリーはこの「母子の健康」を最も継続を必要とする 活動として６つの重点分野の一つと位置付け支援を行っています。

今すぐできる具体的な支援活動としては、ガバナー公式訪問の際にも特にお願いを申し上げました「End Polio」へのご協力でございます。ポリオ撲滅は目の前まで来ています。ポリオが撲滅することにより多くの子どもたちの命が救われます。今年度、ロータリアン共通の奉仕活動としてあと少し、各クラブでロータリー財団へのお力添えをお願い申し上げます。

母子と健康に関して、戦後日本の母子の健康と福祉の増進は著しい進歩を遂げています。しかし近年、幼い子にしつけと称し虐待を加える痛ましい事件を目にすることが多くなり心を痛めております。

私たちの日本は、子どもに世界最高レベルの安全で清潔な環境、充分な栄養と医療を受けられる環境を整えました。それが親からの虐待により命を落とすという許しがたい現実、今後真剣に考えていかなければならないと思います。

2019-20 年度に向けた三大セミナーがスタート

国際ロータリー第 2790 地区
2019-20 年度地区幹事長　**堀口　路加**（成田ＲＣ）

2019 年 3 月 2 日（土）成田ビューホテルを会場に諸岡靖彦ガバナーエレクト主催の地区チーム研修セミナーが行われました。三大セミナーに新風を吹き込むという諸岡ガバナーエレクトのお考えから、2 月 16 日（土）に第 1 回会長エレクト研修セミナーが行われ、例年よりも約 1 ヶ月早い時期に諸岡ガバナーエレクトから RI 会長の方針と地区運営方針が発表され、例年よりも三大セミナーが早くスタートを切ったことになります。

ご承知の通り、1 月に諸岡ガバナーエレクトは国際協議会に出席され、マーク･ダニエル･マローニー RI 会長エレクトから発表された次年度の RI 方針をお聞きなって来られました。その方針に沿った地区スローガンと地区運営方針をまとめ、これをガバナー補佐、地区委員会委員長会議において周知し、地区委員会メンバーに説明をしたのが地区チーム研修セミナーです。次に 3 月 24 日（日）の会長エレクト研修セミナーではクラブの会長エレクトの皆さんに地区チームの活動方針を説明するとともに、戦略計画の重要性を確認し、4 月 20 日（土）の地区研修・協議会において各クラブの会長、幹事、各クラブの委員会を構成するロータリアンの皆さんに説明して、7 月からの諸岡ガバナー年度スタートに向けた準備が整うことになるわけです。

数年前から長期計画、戦略計画を立案することの重要性が各所で言われていますが、それは取りも直さず、まず各ロータリークラブの活力をあげて、それぞれの地域社会においてロータリークラブの存在感を示すような活動の必要性を指しているのだと考えます。2 月 16 日の第 1 回会長エレクト研修セミナーに先立って、諸岡ガバナー年度の地区研修委員会が中心となって全クラブの会長エレクトにクラブの現状と課題を問いかけるアンケート調査が行われました。これも「元気なクラブをつくる」ことを目標に、会長エレクトの皆さんに自クラブの現状と課題を把握し、同時に他のクラブの様子を知ることで自クラブの立ち位置を知り、これからを考える（戦略計画）材料としていただくものでした。この集計結果を参考にしていただきつつ、第 2 回会長エレクト研修セミナーでは「元気なクラブをつくるための私の方針」をテーマにグループ討議が実施されます。地区チーム研修セミナーにおいては、クラブに刷新性と柔軟性を持ち込み、戦略計画を作り、クラブが元気になることで地区ロータリーが元気になっていく。地区チームはそのためのクラブ支援をするという目的が再確認されました。

地区チーム研修セミナーが終わって、三大セミナーはこれからが佳境です。3 月 24 日の第 2 回会長エレクト研修セミナー、4 月 20 日の地区研修・協議会に向け、準備が進んでまいります。どうぞご理解とご協力をお願い致します。

第７グループ・IM報告

第７グループガバナー補佐

髙山　義則（大網ＲＣ）

第7グループでは「インスピレーションになろう」をメインテーマに、式典は3部構成で行いました。

第1部は式典1として、13:30点鐘し、国歌、ロータリーソング斉唱から始まり、物故会員黙祷（今回1名）、来賓並びにリーダー紹介を行いました。来賓挨拶は、地元大網白里市長金坂昌典様にお願いしました。

第2部は、リーダー講演「変革の時代とロータリー」と題しパストガバナー杉木禧夫様にお願いしました。

講演内容は、平成時代の 30 年間について、経済は1位から 25 位、貧困率は 17%から 27%へと大幅に下がりました。また、AI 革命により今までとは全く違った様相を見せています。

2019 年は、AI に対応できない会社は衰退し、対応できた会社は伸びる。また、AI 関連の新しい会社が多く出現します。ロータリーも変化に合わせ進めなければなりません。ロータリーの役は単年度制で多種多様なものなのに、毎年同じことを行っていないか。時代の変化に対応し、変化改革を推し進めているか。改革にはビジョンが必要です。古いからと何もかも排除すべきではなく、伝統から学び未来へつながる改革は、ロータリーの扉です。との講演がありました。

また、特別講演として「敗戦後の日本を慈悲と勇気で支えた人」－スリランカのジャヤワルダナ大統領―と題し、スリランカを支援しているコスモス奨学金副代表野口芳宣様に講演をお願いしました。戦後、日本の3大恩人といわれるジャヤワルダナ元大統領のことは、日本人のほとんどの人は知りません。野口さんは、これではいけないと自ら本を書き、多くの日本人にジャヤワルダナ元大統領の功績（東京裁判で日本を擁護した）を広める活動をしております。

第3部は式典2で、次年度ガバナー補佐堤正弘様を紹介し、挨拶後、堤次年度ガバナー補佐から各クラブの次年度会長幹事を紹介しました。

次に次年度ホストクラブである、東金ビューロータリークラブ市東弥寿雄次期会長より挨拶があり、点鐘し、式典は無事終了する事が出来ました。

その後、懇親会を開催し、アトラクション（尺八、アルパ、琴の演奏）が入り、和気あいあいの内に終了する事が出来ました。

第３・第４グループ合同・IM報告

第３グループガバナー補佐

宍倉　壽夫（千葉東ＲＣ）

第４グループガバナー補佐

故 山崎　喜雄（千葉港ＲＣ）

橋岡久太郎ガバナーから「IM はガバナー補佐が自由に実施してよい」との指示のもと、第３・第４グループの IM を去る２月 14 日に開催いたしました。当日の登録者数は全体の半数に及ぶ 265 名に達しました。

IM のテーマについては、2016 年の規定審議会の定款変更に伴い、各クラブがどのような対応を図ったかについて、パネルディスカッションを行いました。パネラーには当時の会長エレクトの皆さんにお願いし、コーディネーターには地区 RLI 委員長の今野文明さんにお願い致しました。当日、会場に来られたロータリアンの皆さんには、他クラブの対応や現状について理解を得ることができ、今後のクラブ運営に大いに参考になったのではないかと思います。

この後、ポリオ撲滅活動の現状について地区ポリオプラス委員長の山本美代子さんからの卓話を頂き、また、国際大会推進員委員である PDG の山田修平さんからは国際大会参加への熱い要望がありました。

第２部の懇親会では千葉港 RC の船木会長が率いるベイ・オッパーズのバンド演奏を楽しみながら会員同士の親睦・交流を深めました。

今回の IM 開催については、パネルディスカッションの参加者は第３第４グループのメンバーであり、バンド演奏は千葉西 RC 事務局の森川さんにピアノを弾いて頂くなど手作り感満載であったと自負しているところです。

結びに、今回の IM 開催にあたり関係各位に大変お世話になり、厚くお礼申し上げます。

山崎ガバナー補佐におかれましては３月 15 日（金）にご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

第６グループ・IM報告

第６グループガバナー補佐

伊藤　正人（鴨川ＲＣ）

第６グループのIMを２月17日(日)、来賓として橋岡久太郎ガバナーをお迎えし、13:30より鴨川ホテル三日月にて開催しました。

テーマは「我がクラブ自慢～誇りと連帯」としました。第６グループの６クラブの発展を願い、会員を増やし、クラブを発展させるためには、各会員がロータリアンであること、そして自クラブを誇りとする意識が必要との思いから選定しました。

第６グループの各クラブより83名、鴨川ＲＣと友好関係にある身延ＲＣから4名の参加がありました。

第１部では、日本のロータリー独自の奨学金制度である米山記念奨学会の設立趣旨と成果について会員に熟知していただくことを目的として、第2790地区米山記念奨学会統括委員長冨一美様の基調講演を、そして米山奨学生ガッラゲ・ナディーシャ・セウワンディ様に卓話をお願いしました。冨委員長の簡潔・明瞭な講演とナディーシャ様のすばらしい卓話により、米山記念奨学金制度への理解が大いに深まったと自負しています。

第2部では、パネル・ディスカッションの形をとり、各クラブの“自慢できる活動”を発表していただきました。グループ内のクラブがどのようなことをしているのか知り合い、連帯・協力できるような雰囲気をつくることができたのではないかと思います。

その後、直前ガバナー補佐並びに分区幹事への記念品贈呈と次期ガバナー補佐とホストクラブの紹介、橋岡久太郎ガバナーへの記念品贈呈（鴨川“万祝い額”）で会議を終えました。

本会議の後は、盛大な懇親会を開き、懇親と友好を深めました。

IM開催にあたりましては、鴨川ＲＣの会員全員のご尽力を賜りましたこと、また会場となった鴨川ホテル三日月の皆様のご協力に心より御礼申し上げます。

地区女性交流会報告

女性交流会会長

倉島　圭子（鴨川ＲＣ）

初めまして、第2790地区フェローシップ委員会女性交流部会の会長を本年度務めさせていただいております鴨川ロータリークラブの倉島です。

２月22日(金)に本年度第１回女性交流会を幕張のホテル ザ・マンハッタンにて行いました。第2790地区の全女性会員に呼びかけ総勢42名(当日欠席２名) の参加申し込みがあり、楽しいひと時を催すことが出来ました。

３年前当時クラブ会長を務めさせていただいたとき、女性交流会が立ち上がりました。第１回目は千葉市のレストランにて「お琴の調べと共に」で約10名ほどの参加があり、そこからのスタートです。第２回は年末のシークレット交流会、第３回は鴨川ロータリークラブの主催で、１泊交流会。鴨川ロータリークラブ会員の事業所で中華ランチ、鴨川シーワールドバックヤード見学、亀田総合病院・アワーズ子供園見学、そして待ちに待ったホテル三日月にて大宴会＆カラオケ大会でした。ここで第2790地区の女性の底知れぬパワーを感じました。

前年度柏ロータリークラブの落合会長率いる地区フェローシップ委員会女性交流部会が発足し、第４回交流会を帝国ホテルで開催し多数の参加がございました。

そして2018-19年度第1回目となる５回目の女性交流会を開催する運びとなり、クラブ・グループの枠を超えた女性会員同士の親交を深められたと思います。今後も退会防止や女性会員の増強にも一役買っていければと思います。

2020-21年度第2790地区初女性ガバナーが誕生いたします。漆原摂子ガバナーノミニーの応援・後押しをしながらこれからも皆様と交流を深めて行ければと思いますのでご協力の程よろしくお願いいたします。

最後になりますが、第2790地区全クラブの繁栄と全会員のご健勝とご活躍をお祈りいたしますとともに、女性交流部会を温かくお見守りいただきますようお願いいたします。

第 42 回ＲＹＬＡセミナー報告

国際ロータリー第 2790 地区
青少年育成統括委員会
ＲＹＬＡ委員会
委員長　**黒岩　靖之**（君津 RC）

さる 2019 年 2 月 2 日 (土) ～ 3 日 (日) の 2 日間にかけて、岩井海岸「甚五郎」で第 42 回ＲＹＬＡセミナーを両日とも晴天に恵まれて開催いたしました。
今回、第 2790 地区から 72 名の参加者、第 2820 地区から 2 名の参加者と運営スタッフ 38 名の総勢 112 名となりました。

今回も「歩行ラリー」を教材として使い、「事実とは何か」「真実とは何か」を探させます。しかし、これまでの生活で会得してきた知識や経験が「先入観」や「思い込み」となり多くの間違いを犯していきます。その間違いを仲間と一緒に問題解決して行きながら、１．気づき、発見する喜び、２．達成感、成し遂げる喜び、３．一体感、仲間の一員である喜びを学んでもらいました。

30 組で歩行ラリーを行いましたが、１日目は１組もゴールできませんでした。ラリー終了後、チームで議論し、対策検討し、現場検証して 2 日目に臨みました。結果、タイムアウトの組もありましたが全組がゴールしました。

また、参加者同士初めての出会い、年齢も職業も異なる人とペアを組み、チームを組み、寝食を共にし、共に考え、共に討議しながら、心の触れ合いを通して段々と打ち解けていって、リーダーシップを発揮し、チームワークを実践したことと思います。そして沢山の良き友、仲間ができたと思います。人はお互いに分かち合い、助け合って生きていく、感謝の気持ちを持っていただけたことと思います。

今年のテーマ「自らが、みんなのために、進んで役に立とう」、人間はとにかく自分のことばかり考えがちです。まずは他人のことを考えて、自分のことは後から考えようではないか。「人に役に立つ」ことを「自らが進んで」しようという、ロータリーの奉仕の精神で一番大切なことを少しは分かっていただけたと思います。

このセミナーに参加された皆さんには、セミナーで学んだことを皆さんの周りで、学校で、会社で発揮され、次代を担う指導者として活躍されることを期待します。

閉講式では、開講式の固い雰囲気と違って参加者の顔が活き活きと輝いていました。参加者が感想を述べましたが内容はペアの相手に感謝、チームの仲間に感謝、セミナーを運営するスタッフに感謝するものばかりで、素晴らしい若者たちに会えたことを私たちこそ感謝したい気持ちでした。苦労して準備してきてやって良かったなとしみじみと思います。

最後に、第 42 回ＲＹＬＡセミナーを成功に導いてくださいました橋岡久太郎ガバナーはじめ実行委員の推薦及び参加者募集に多大なご支援を頂いた各ガバナー補佐、各クラブ会長の皆様、大変な準備をして頂いた地区委員、実行委員、ＲＹＬＡスタッフの皆様、大勢のロータリアンの皆様、そして実行委員として協力していただいた富山地区若者地域団体 I・PLANNER の皆様に心から感謝申し上げ、第 42 回ＲＹＬＡセミナーの報告とさせていただきます。ありがとうございました。

～ 橋岡久太郎ガバナーが選ぶ今月のロータリアン ～

小高　由加里（鴨川ＲＣ 会長）

ロータリーを通しての私の使命

ロータリアンになって何年目だろう、と振り返るとまだ 10 年にも満たない。その 10 年未満という数字に言い訳を被せて奉仕の力が足りてないのではないか、そんな自問自答をする様になったのがつい最近だと思います。楽しければいいか、ではなく楽しさの中に自分にできる奉仕を探していきたいと思うと同時に、知識を取り入れたいと思う様に RLI 等に参加する事により思う様になりました。自分磨きの旅もさせてくれるこのロータリークラブでの活動は、いろいろな意味で多くの刺激を与えてくれると同時に奉仕も出来るというこんな素晴らしいことはないと思います。

鴨川ロータリーに入会しなければ出会えなかった人達との時間が、今とても楽しくこれからの奉仕についてどうしよう、親睦もたくさん深めたいと例会のたびに感じています。年齢から言えば、娘の様な私に多くの機会を与えてくれ、一人ではできない奉仕を会員みんなでする事により、地域でのロータリーを通した自分の居場所と打ち込める場所を作ってくれています。地域があっての職業であり、また職業を通しての自分であり、その中央にいるのが鴨川ロータリーの自分だと思う様になりました。だから何かしたい！そんな気持ちが私の心の中でゴロゴロしていると感じるし、ゴロゴロさせたままではいけないと思っています。

「インスピレーションになろう」と始まって早くも半年が過ぎ、会長職においてもまだゴロゴロとしたものを具体的な形の奉仕として出しきれていない。橋岡久太郎ガバナー年度にて何とか形に残る奉仕がしたいと思いながら、とにかく情報を得る事を心がけ、そこから何かヒントを拾って残りの会長職においては全うしていきたいと思います。職業奉仕という観点においては、まだ理解が足らない自分ではありますが、私の職業柄、相手の立場に立って物事を考えていける様な奉仕を、自らの仕事を通して行っていきたいと思います。

子供の頃ケニアに行き同世代の子供達と当時の私の姿のギャップに大きなショックを受けました。私の中での国際奉仕・子供達への奉仕の原点は、その子供達の輝いた瞳だと思いますし、彼らの為に直接的・間接的奉仕はずっとしていきたいと思っています。

そんな気持ちを持つ私にはぴったりな、鴨川ロータリークラブの奉仕活動として、「出前教室」というものがあります。子供達にロータリーを通じて、自分たちの職業について話す機会です。先日も地元の小学校からお声がけ頂き、子供達に向けての奉仕の時間を頂きました。私の考え方の根底にある事は、地域が元気にならなければ地域の企業は成り立ちにくいと思う中で、子供達の家族の職業、周りのおじちゃんおばちゃん達の職業を子供達目線で理解して貰って、そしてその延長線上で大きく仕事とはこんな事だ、という様な理解をして貰う事が地域の元気作りの一助になっていくのではないかと思います。何よりも、話を聞く目を輝かせた子供達から私が元気を貰います。腹の底から笑い、素朴な疑問に四苦八苦しながら答え、もっともっと仕事を頑張らないといけないと思うと同時に、お仕事頑張ってね！というエールを逆に頂いて帰ってきた様に思います。地域の子供も赤道直下のケニアの子供も、私から見たら同じ子供達。直接的奉仕ではないけれど、この地域の子供達に力を与える事は、赤道直下の彼らにとっても何らか、いつか、そのお裾分けされた力が回り回っていくのではないかと信じています。「出前教室」という一つの奉仕の形の中で、奉仕をしている立場だと思っていたけれども逆だったという事、そして私が頑張れる環境をこうして作って頂いているロータリー活動に改めて感謝をしたいと思います。残りの橋岡年度を精一杯走り抜け、気持ちの良いゴールが出来る様、燻っている奉仕に対する気持ちを形にしていく努力をおしまず過ごしていきたいと思います。

文　庫　通　信（375号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約２万４千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

最近の文献より

◎ The meaning of the motto（The Business Philosopher 1920年12月号）
Arthur Frederick Sheldon　シェルドン出版社　1920　8P

◎ モットー「He profits most who Serves best」の真意　アーサー Ｆ．シェルドン著；田中毅訳　-　2019　6P

◎ The Gate（The Business Philosopher 1922年11月号）　Arthur Frederick Sheldon　シェルドン出版社　1922　2P

◎ The Gate 入口　アーサー Ｆ．シェルドン著；田中毅訳　-　2019　3P

◎ シェルドンの森を巡る旅　経営学に基づく奉仕理念　　田中毅　源流の会　2017　136P

◎ シェルドンのすべて　　田中毅　-　2019　12P

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

―― ロータリー文庫 ――

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15　黒龍芝公園ビル3階　TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp　　開館：午前10時～午後5時　　休館＝土・日・祝祭日

（公財）ロータリー米山記念奨学会ニュース（ハイライトよねやま228号）

今月のトピックス

- 「絆 in モンゴル」のご案内
- 学友会創立10周年！ ― 第2620地区 ―
- 寄付金速報 ― 下半期の寄付状況 ―
- タイ学友会総会報告 ― 創立7年を経て発展中 ―
- マレーシア学友会総会報告 ― 初の首都開催 ―

《今月のピックアップ記事》

「絆 in モンゴル」のご案内

今年7月27日に、ウランバートル市内で「絆inモンゴル」が開催されます。
このイベントは2年に1度、学友会が協同で開催する米山ファミリーの集いで、2017年の熊本に続く今回は、モンゴルで開催されます。米山学友、また学友会同士のつながりを強化するだけでなく、支援するロータリアンもその成果を実感し、学友との絆を深める交流の場となっています。
米山学友・奨学生、ロータリアンの方々は、奮ってご参加ください。航空チケットはお早めに手配されることをおすすめします。皆でモンゴルに集まりましょう！

日時: 2019年7月27日(土) ・ 28日（日）

場所: モンゴル国ウランバートル市　　The Corporate Hotel and Convention Centre（チンギスハーン国際空港から車で約30分）

登録料： ロータリアン:￥15,000　　米山学友・奨学生・ご家族:￥7,000（小学生以下は無料）

締切: 2019年4月30日（火）

◆詳細は、下記の当会ＨＰから、モンゴル学友会からの案内（pdf）をご覧ください
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/blog/news/2019/detail_16351.html

そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。→　http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight228_pdf.pdf

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

神 﨑 誠
（成田 RC）
10 回目

上代 修二
（八千代 RC）
9 回目

宮野 宗雄
（八千代 RC）
8 回目

小寺 眞澄
（成田 RC）
7 回目

福田 良博
（八千代 RC）
6 回目

小 幡 倖
（君津 RC）
3 回目

伊 藤 仁
（白井 RC）
3 回目

中村 源市
（市川シビック RC）
2 回目

牧野 隆一
（市川シビック RC）
2 回目

石渡 誠太郎
（八千代 RC）
2 回目

大塚 恵二
（市川シビック RC）
1 回目

北見 洋司
（君津 RC）
1 回目

隈元 雅博
（君津 RC）
1 回目

内山 貴美子
（君津 RC）
1 回目

石 井 弘
（松戸西 RC）
1 回目

新ポール・ハリス・フェロー

興松 美奈子
（船橋西 RC）

小川 哲也
（君津 RC）

江頭 泰利
（八千代 RC）

中島 貞好
（八千代 RC）

ポリオ・プラス

沢田 克洋
（成田コスモポリタン RC）

米山功労者

上代 修二
（八千代 RC）
9 回目

本村 政幸
（鎌ケ谷 RC）
7 回目

平野 省二
（成田 RC）
4 回目

平 川 進
（白井 RC）
4 回目

内田 裕雄
（成田空港南 RC）
2 回目

上 野 聡
（市原 RC）
1 回目

岩瀬 和仁
（茂原 RC）
1 回目

櫻井 公恵
（銚子 RC）
1 回目

新ロータリアン（敬称略）

城 直之
（浦安 RC）
銀行
12 月 11 日入会

高尾 幸太郎
（浦安 RC）
ホテル
12 月 18 日入会

花島 伸幸
（柏西 RC）
塗装業
1 月 8 日入会

宮崎 忠敬
（流山 RC）
不動産業
1 月 31 日入会

榎本 智恵
（四街道 RC）
飲食業
2 月 1 日入会

山本 要子
（千葉港 RC）
不動産業
2 月 2 日入会

朝間 史明
（千葉港 RC）
不動産業
2 月 2 日入会

瀧上 富雄
（船橋 RC）
旅行業
2 月 6 日入会

牧 和宏
（成田コスモポリタン RC）
空港ホテル
2 月 6 日入会

大久保 文宏
（柏西 RC）
老人ホーム
2 月 8 日入会

金岡 朋輝
（鎌ケ谷 RC）
自動車販売
2 月 14 日入会

大塚 賢治
（野田 RC）
電気工事
2 月 18 日入会

津金 隆弘
（新千葉 RC）
旅行斡旋
2 月 20 日入会

山野 敏範
（銚子東 RC）
福祉事業
2 月 26 日入会

田島 三資
（千葉幕張 RC）
ホテル
3 月 5 日入会

訃　報

故 山崎 喜雄
（千葉港 RC）
逝去日：2019 年 3 月 15 日
（享年 74 歳）

惜　別

故 山崎喜雄様は第 4 グループガバナー補佐として私を支えてくださいました。
2 月 28 日、ロータリーの合同例会が終了した直後にお倒れになられたと伺いました。その後、ご回復を願っておりましたが、3 月 15 日永眠されました。
いつも笑顔で穏やか、実直な方でした。
心よりご冥福をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第 2790 地区　ガバナー　橋岡 久太郎

国際ロータリー第 2790 地区（千葉）出席・会員数報告（2019 年 2 月）

グループ	クラブ名	出席率（%）	例会数	会員数 2018 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川	85.00	3	35	0	43	3	8
	市川東	100.00	3	42	2	42	2	0
	市川南	79.00	4	21	2	22	2	1
	浦安	83.60	3	44	1	44	1	0
	市川シビック	85.29	3	32	0	35	0	3
	浦安ベイ	66.66	3	15	0	15	0	0
	平均	83.26	3.17	31.50	0.83	33.50	1.33	12
第2グループ	船橋	91.13	4	30	0	31	0	1
	船橋西	84.14	4	41	7	40	7	△1
	鎌ケ谷	86.92	4	32	2	33	2	1
	船橋東	84.82	4	29	3	29	3	0
	船橋南	96.43	4	14	1	14	1	0
	船橋みなと	90.63	4	18	4	19	4	1
	平均	89.01	4.00	27.33	2.83	27.67	2.83	2
第3グループ	千葉	87.37	3	85	4	94	4	9
	新千葉	82.31	3	49	0	55	0	6
	千葉西	87.99	4	51	4	51	4	0
	千葉中央	88.40	4	31	0	32	0	1
	千葉幕張	86.49	3	36	3	36	3	0
	千葉東	81.48	2	28	2	30	2	2
	千葉若潮	78.89	3	32	1	33	1	1
	平均	84.70	3.14	44.57	2.00	47.29	2.00	19
第4グループ	千葉南	79.50	4	45	6	48	7	3
	市原	59.04	2	48	3	52	4	4
	千葉港	87.65	3	24	3	29	4	5
	市原中央	82.76	4	50	1	49	1	△1
	千葉北	75.00	4	27	3	28	4	1
	千葉緑	88.73	3	23	1	21	1	△2
	平均	78.78	3.33	36.17	2.83	37.83	3.50	10
第5グループ	木更津	81.67	3	28	4	32	5	4
	上総	65.00	4	15	0	15	0	0
	富津中央	69.35	4	33	1	34	1	1
	木更津東	71.61	4	47	3	50	5	3
	君津	70.98	3	58	4	57	5	△1
	袖ケ浦	85.93	3	24	4	25	4	1
	富津シティ	68.70	4	15	1	15	0	0
	平均	73.32	3.57	31.43	2.43	32.57	2.86	8
第6グループ	館山	83.28	4	46	3	47	5	1
	鴨川	86.50	3	34	5	35	5	1
	勝浦	92.86	3	39	4	42	5	3
	千倉	60.00	3	5	2	5	2	0
	鋸南	100.00	2	14	1	15	2	1
	館山ベイ	62.50	4	22	0	23	0	1
	平均	80.86	3.17	26.67	2.50	27.83	3.17	7
第7グループ	茂原	76.04	4	62	5	62	4	0
	東金	92.11	2	15	1	19	1	4
	大原	89.50	4	10	1	10	1	0
	大多喜	66.66	3	7	1	6	1	△1
	成田空港南	57.17	3	32	0	32	0	0
	茂原東	67.64	3	22	1	21	1	△1
	茂原中央	63.37	4	22	2	23	2	1
	大網	78.00	4	31	1	30	1	△1
	東金ビュー	70.00	3	20	1	19	1	△1
	平均	73.39	3.33	24.56	1.44	24.67	1.33	1

グループ	クラブ名	出席率（%）	例会数	会員数 2018 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	73.50	4	40	3	39	3	△1
	旭	63.00	4	45	4	44	4	△1
	八日市場	62.75	4	37	2	39	3	2
	銚子東	74.80	4	29	2	33	2	4
	平均	68.51	4.00	37.75	2.75	38.75	3.00	4
第9グループ	佐原	81.68	4	50	0	50	0	0
	多古	71.43	3	17	0	17	0	0
	小見川	72.90	4	24	0	27	0	3
	佐原香取	92.98	4	24	1	24	1	0
	平均	79.75	3.75	28.75	0.25	29.50	0.25	3
第10グループ	成田	63.69	4	72	5	69	4	△3
	八街	80.97	3	29	3	31	3	2
	印西	69.00	4	20	1	19	1	△1
	白井	53.84	3	14	1	13	1	△1
	富里	60.94	3	29	0	32	0	3
	成田コスモポリタン	64.33	4	68	0	70	0	2
	平均	65.46	3.50	38.67	1.67	39.00	1.50	2
第11グループ	柏	72.01	4	65	10	67	10	2
	我孫子	79.30	4	27	2	29	2	2
	柏西	80.42	4	67	3	68	3	1
	柏東	73.07	4	41	9	41	8	0
	柏南	70.34	4	41	6	39	7	△2
	平均	75.03	4.00	48.20	6.00	48.80	6.00	3
第12グループ	習志野	72.57	4	23	2	24	2	1
	八千代	88.04	4	51	0	51	0	0
	佐倉	55.56	3	31	3	33	3	2
	八千代中央	93.30	3	22	1	23	1	1
	四街道	75.00	4	26	3	29	4	3
	習志野中央	65.32	3	49	4	47	4	△2
	佐倉中央	77.30	3	22	6	25	6	3
	平均	75.30	3.43	32.00	2.71	33.14	2.86	8
第13グループ	松戸	96.43	4	58	0	62	0	4
	松戸東	87.06	4	47	0	49	0	2
	松戸北	81.21	4	40	0	38	0	△2
	松戸中央	74.62	4	42	7	45	7	3
	松戸西	83.62	4	29	0	29	0	0
	平均	84.59	4.00	43.20	1.40	44.60	1.40	7
第14グループ	野田	89.31	3	52	7	54	6	2
	流山	73.41	4	14	3	15	3	1
	野田東	80.26	4	21	0	20	0	△1
	流山中央	86.00	3	23	2	22	2	△1
	野田セントラル	83.33	3	25	1	24	1	△1
	平均	82.46	3.40	27.00	2.60	27.00	2.40	0

クラブ数 83RC

2018 年 7 月 1 日	地区会員数	2,797 人
2019 年 2 月末日	地区会員数	2,883 人
2018 年 7 月 1 日	地区女性会員数	189 人
2019 年 2 月末日	地区女性会員数	202 人
	当月平均出席率	78.43%
	増減	+86
	女性会員増減	+13

物故会員（啓称略）

齊藤 茂雄（白井 RC）

逝去日：2018 年 11 月 12 日（享年 75 歳）

入会日：1988 年 1 月 1 日

ロータリー暦：1996-97　クラブ会長
2014-15　クラブ会長

遠藤 英一（成田 RC）

逝去日：2019 年 2 月 13 日（享年 69 歳）

入会日：1998 年 9 月 1 日

ロータリー暦：2013-14　クラブ会長

4月のロータリーレート

110円

ハンブルク年次国際大会への参加を呼びかける

国際ロータリー第 2790 地区
パストガバナー
研修サブリーダー **関口　徳雄**（浦安ＲＣ）

皆さん日本以外で開催された「国際大会」（以下大会と略称）に参加されたことがありますか?私も実は、入会間もない頃「大会は何をするところなのか」「会議なのか、お祭りなのか」「ガバナー予定者か地区役員が参加するものなのか」よく分かりませんでした。

やがて幹事そして会長を経験するに及んで、大会は世界のロータリアンとの親睦、情報交換、勉強会のみならず、RI 役員の選挙など重要な手続きもある会議であり、本来はクラブから会員を代議員として送り出すことが原則であること、これができない時に GE などに委任して権利行使をすることができる、ということがわかりました。

大会は通常 2~3 万人のロータリアンが集う一大イベントですから、親睦を深め情報を収集したりなどする中で、世界のロータリーの動きを肌で感じ取ることができる最高の機会でしょう。

大会を単に「お祭りないし親睦」とみるか「会議ないし手続き、そして勉強会」とみるか、あるいはどちらに軸足を置くかは出席ロータリアンの心構えひとつですが、私はどちらが有益か否かではなく、その双方ともそれなりの価値を持った出席ではないかと思うのです。

ちなみに「大会の主な目的は、国際レベルにおいて全ロータリアン、特に GE、次期クラブ会長や役員を、鼓舞、激励し、情報を与えることによって地区レベルとクラブレベルにおいてロータリーの発展を推進しようとする意欲を喚起することである。

大会はまたロータリーで培われた生涯の友情を祝うための場であるため、大会の本来の目的を減じない限り、この国際的な行事で、社交及び余興の催しを行うことは妥当であるだけでなく、重要である。」（ロータリー章典）よって私は「お祭り、つまり祭典」派です。確かにわが地区の PDG にも 4~5 日の期間中本会議や様々な分科会に出席し、勉強しまくって帰国する方もおりますが（ちなみに本会議と一部分科会には日本語の同時通訳がある）、私はバンコクに始まり昨年のカナダ・トロントまでの 7 回本会議を中心に一部興味のあるセッションにだけ出席して、後は家内を連れて周辺及び近隣諸国の旅行をして帰ります。
おかげで家内のロータリーに対する理解が深まり助かります。

しかしそうは言っても、大会の開会式だけは何としても参加すべきです。3 万人の参加ロータリアンの熱気を感じることもさることながら、インターアクト、ローターアクトの男女が各国の国旗をもって順番に舞台に上がる際、自国の国旗が舞台の中央に掲げられ、国名が呼び上げられた時の、同国参加ロータリアンが総立ちになっての「オ―っ」という叫びどよめきは誰もが興奮する瞬間です。

2018 年 6 月国際大会開会式（カナダ・トロント）

日本のロータリアンもそうです、私も「JAPAN」と呼ばれたときは毎回興奮しました。参加してよかったと思う瞬間でしょうか。

翌日には会議や分科会の合間を縫って「友愛の家」に出向きブースを回って各国の親睦活動に触れ、名刺を交換したり、民芸品や余興を楽しんだりするゆとりもあります。

さぁ、今度はドイツのハンブルク大会です。毎年大会地で、第 2790 地区だけのいわゆる「千葉ナイト」を開催してきました。トロントでは 54 名の参加でしたが、今度は東京第 2580 地区と合同での「JAPAN ナイト」と銘打っての開催です。東京 130 名、千葉県 70 名の予定です。バリー・ラシン RI 会長も出席予定という事で応募が殺到し、現在はキャンセル待ちとなっております。ヨーロッパ周辺の旅行ないし北欧（私は北欧）回りも楽しみです。おいしいビールが待ってます。
大勢の皆さんの参加をお待ちしております。

JAPAN ナイト会場であるフェアモントホテルハンブルク

【今月の表紙】　オランダ風車とチューリップ（写真提供　佐倉市広報課）

江戸時代、佐倉藩主の堀田正睦公によって佐倉の蘭医学は全国に知られました。現在もオランダとの歴史的な交流が引き継がれ、佐倉日蘭協会が設立されてます。本格オランダ風車のある「佐倉ふるさと広場」は、ふるさと印旛沼の自然とふれあう場、さらには国際交流の場となるよう設けられました。日蘭修好380周年を記念して平成元年より毎年4月にチューリップフェスタが開催され、人々が集う交流の場となっています。
2019年3月30日(土)~4月21日(日)、「第31回佐倉チューリップフェスタ」開催中です。
詳細は、公益社団法人　佐倉市観光協会へお問い合わせください。
Tel:043-486-6000　https://www.sakurashi-kankou.or.jp/

ガバナー公式訪問報告

木更津RC・上総RC・富津中央RC・袖ケ浦RC　合同（10月11日）

木更津RC

上総RC

富津中央RC

袖ケ浦RC

千葉RC・千葉西RC・千葉中央RC　合同（10月15日）

千葉RCは1ページに掲載

千葉西RC

千葉中央RC

ガバナー月信4月号　2019年4月1日発行／2018-19年度国際ロータリー第2790地区ガバナー事務所　ガバナー　橋岡 久太郎
〒260-0042 千葉市中央区椿森 3-1-1-302　TEL043-284-2790　FAX043-256-0008　E-mail:18-19gov@rid2790.jp　URL: http//:www.rid2790.jp/
PUBLISHER ／ ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2790 GOVERNOR KYUTARO HASHIOKA
OFFICE ／ 3-1-1-302 TSUBAKIMORI CHUO-KU CHIBA-CITY CHIBA JAPAN 260-0042　TEL +81-43-284-2790　FAX +81-43-256-0008